

平成24年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 福山コンサルタント

コード番号 9608 URL <http://www.fukuyamaconsul.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 広報担当専務取締役 (氏名) 柴田 貴徳

TEL 092-471-0211

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (一般投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第2四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第2四半期	735	△9.7	△574	—	△571	—	△431	—
23年6月期第2四半期	815	7.6	△493	—	△490	—	△333	—

(注) 包括利益 24年6月期第2四半期 △437百万円 (—%) 23年6月期第2四半期 △328百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第2四半期	△101.70	—
23年6月期第2四半期	△78.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年6月期第2四半期	4,928	2,576	52.3	607.67
23年6月期	4,163	3,048	73.0	717.07

(参考) 自己資本 24年6月期第2四半期 2,576百万円 23年6月期 3,040百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	8.00	8.00
24年6月期	—	0.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	4.4	200	14.1	200	12.2	80	50.4	18.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期2Q	4,259,200 株	23年6月期	4,259,200 株
② 期末自己株式数	24年6月期2Q	18,445 株	23年6月期	18,445 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期2Q	4,240,755 株	23年6月期2Q	4,241,317 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財務状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
生産、受注および販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、震災の復旧・復興が徐々に本格化してきましたが、長期化する円高や株価の下落に加え、欧州諸国の財政問題が深刻度を増すなど、依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する建設コンサルタント業界においては、本格的な復旧・復興対策を盛り込んだ第3次補正予算が施行されたものの、それ以外の公共事業については縮減傾向が続き、地方自治体を中心に厳しい受注競争は常態化しています。

このような状況の中で、当社グループは技術競争力の強化を基本施策として、点検から診断・対策までワンストップでソリューションを提案するバリューチェーン型の組織・事業展開によって、技術並びにマーケット開拓を進め、受注の拡大と品質の確保を最重要課題として業績の向上に努めています。また、震災関連業務については、全社を挙げて東北事業部（仙台）に人材を投入し、当社の保有技術によって微力ながら復旧・復興支援に貢献するべく積極的に対応しています。

なお、当社グループは、官公庁の会計年度末に完了・納入する業務が大半を占める関係上、売上高は第4四半期に集中します。そのため、例年第3四半期までは経常損失、第4四半期で経常利益となることが常態となっています。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は46億12百万円（前年同期比2.4%増）となりましたが、売上高は当第2四半期に完成予定としていた業務が工期延長となったことが響き7億35百万円（同9.7%減）となりました。一方、損益面では、売上高の減少により経常損失は5億71百万円（前年同期は4億90百万円の損失）、四半期純損失は4億31百万円（前年同期は3億33百万円の損失）となりました。

(2) 連結財務状態に関する定性的情報

① 財政状態の分析

(資産)

総資産は前連結会計年度末に比べて7億64百万円増加し、49億28百万円となりました。主な要因は、未成業務支出金の増加11億92百万円、受取手形・完成工事未収入金の減少4億26百万円です。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べて12億36百万円増加し、23億51百万円となりました。主な要因は、短期借入金金の増加13億40百万円です。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べて4億71百万円減少し、25億76百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少4億65百万円です。

② キャッシュ・フローの状況

現金および現金同等物（以下「資金」という）は、4億88百万円（前年同期は4億79百万円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

使用した資金は13億93百万円（同14億36百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失5億74万円、未成業務支出金（たな卸資産）の増加による支出11億92百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

使用した資金は33百万円（同80百万円の使用）となりました。これは主に、技術用・管理用コンピューターの購入を中心とした有形固定資産の取得による支出44百万円、敷金及び保証金の回収による収入22百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

獲得した資金は13億1百万円（同11億94百万円の獲得）となりました。これは主に、運転資金として短期借入金13億40百万円の調達によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月期の通期業績予想については、平成23年8月10日に「平成23年6月期 決算短信」で公表しました業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（その他）に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 当四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	613,895	488,509
受取手形・完成工事未収入金	657,066	230,613
未成業務支出金	381,846	1,574,666
その他	53,609	234,945
貸倒引当金	△4,516	△4,413
流動資産合計	1,701,901	2,524,322
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	629,823	624,134
土地	1,059,728	1,059,728
その他(純額)	143,020	146,122
有形固定資産合計	1,832,572	1,829,985
無形固定資産		
のれん	142,141	133,067
その他	37,354	38,926
無形固定資産合計	179,496	171,993
投資その他の資産		
その他	455,368	407,640
貸倒引当金	△5,800	△5,800
投資その他の資産合計	449,568	401,840
固定資産合計	2,461,638	2,403,819
資産合計	4,163,539	4,928,141
負債の部		
流動負債		
業務未払金	141,210	103,645
短期借入金	180,000	1,520,000
未払法人税等	110,598	24,599
未成業務受入金	116,490	248,106
賞与引当金	—	93,849
受注損失引当金	17,300	35,220
その他	394,016	162,859
流動負債合計	959,616	2,188,281
固定負債		
退職給付引当金	64,957	66,516
役員退職慰労引当金	66,282	74,005
その他	24,034	22,351
固定負債合計	155,274	162,873
負債合計	1,114,890	2,351,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,125	589,125
資本剰余金	543,708	543,708
利益剰余金	1,926,579	1,461,355
自己株式	△5,667	△5,667
株主資本合計	3,053,745	2,588,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,848	△11,534
その他の包括利益累計額合計	△12,848	△11,534
少数株主持分	7,751	—
純資産合計	3,048,648	2,576,987
負債純資産合計	4,163,539	4,928,141

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
売上高	815,418	735,960
売上原価	770,031	721,225
売上総利益	45,386	14,735
販売費及び一般管理費	539,097	589,301
営業損失(△)	△493,710	△574,565
営業外収益		
受取利息	1,056	1,000
その他	5,927	6,537
営業外収益合計	6,983	7,538
営業外費用		
支払利息	3,826	4,265
その他	21	89
営業外費用合計	3,847	4,354
経常損失(△)	△490,575	△571,382
特別利益		
貸倒引当金戻入額	219	—
その他	218	77
特別利益合計	437	77
特別損失		
固定資産除売却損	836	3,157
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11,698	—
特別損失合計	12,534	3,157
税金等調整前四半期純損失(△)	△502,672	△574,462
法人税、住民税及び事業税	21,368	20,443
法人税等調整額	△198,467	△156,346
法人税等合計	△177,099	△135,902
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△325,573	△438,559
少数株主利益又は少数株主損失(△)	7,752	△7,261
四半期純損失(△)	△333,325	△431,297

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△325,573	△438,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,936	1,313
その他の包括利益合計	△2,936	1,313
四半期包括利益	△328,509	△437,245
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△336,261	△429,983
少数株主に係る四半期包括利益	7,752	△7,261

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△502,672	△574,462
減価償却費	60,993	54,741
のれん償却額	7,906	9,074
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△219	△103
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,555	1,559
賞与引当金の増減額(△は減少)	52,164	93,849
受取利息及び受取配当金	△1,575	△1,711
支払利息	3,826	4,265
売上債権の増減額(△は増加)	57,935	426,452
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,037,754	△1,192,819
仕入債務の増減額(△は減少)	△14,234	△37,565
その他	△40,296	△69,690
小計	△1,412,370	△1,286,409
利息及び配当金の受取額	1,563	1,715
利息の支払額	△5,032	△5,248
法人税等の支払額	△20,981	△103,905
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,436,822	△1,393,847
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△72,507	△44,867
敷金及び保証金の回収による収入	—	22,991
その他	△8,258	△11,155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△80,766	△33,030
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,340,000	1,340,000
長期借入金の返済による支出	△94,360	—
配当金の支払額	△33,554	△33,782
少数株主への配当金の支払額	△12,250	△490
リース債務の返済による支出	△5,170	△4,167
自己株式の取得による支出	△231	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,194,433	1,301,559
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	△67
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△323,147	△125,385
現金及び現金同等物の期首残高	802,897	613,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	479,750	488,509

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注および販売の状況

当社グループは、建設コンサルタント事業を営む単一事業の企業集団であることから、セグメント情報は記載していません。

なお、建設コンサルタント事業における事業分野ごとの販売・受注実績は以下のとおりです。

① 販売実績

(単位：千円、単位未満切捨て)

事業分野		期別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年 7月 1日) (至 平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年 7月 1日) (至 平成23年12月31日)
			金額	金額
建設コンサル タント	交通系		270,444	237,765
	地域系		24,292	19,650
	環境マネジメント系		57,125	74,430
	ストックマネジメント系		128,104	162,421
	リスクマネジメント系		209,791	159,018
	コンストラクション マネジメント系		125,659	82,674
合計			815,418	735,960

② 受注実績

(単位：千円、単位未満切捨て)

事業分野		期別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年 7月 1日) (至 平成22年12月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年 7月 1日) (至 平成23年12月31日)	
			受注高	繰越残高	受注高	繰越残高
			金額	金額	金額	金額
建設コンサル タント	交通系		2,005,938	1,735,494	2,105,271	1,867,506
	地域系		164,196	139,904	128,588	108,938
	環境マネジメント系		382,260	325,135	428,260	353,829
	ストックマネジメント系		887,249	759,145	749,265	586,843
	リスクマネジメント系		761,169	551,377	929,205	770,187
	コンストラクション マネジメント系		304,751	179,092	271,540	188,865
合計			4,505,567	3,690,148	4,612,132	3,876,171

(注) 上記の金額には、前期からの繰越業務を含んでいます。